

## スギ品種系統適応試験 (現地適用試験)

技師 伊藤 忠男

技師 渡部 政善

助手 青砥 一郎

### 1. 目的

在来のサシスギ品種のうち特に優良と認められる品種を広く増殖することは林力増強上重要な施策であるが、それにはまずその適応範囲を拡めるために必要な資料を求めなければならない。

本試験は、そのために行うもので親木とその産地から推定して、おむね増殖可能と推定される地方を選び各試験地において地スギとの比較をなすものである。その試験の一環として、5割の国庫補助を得て昭和34年度より実施するもので、ボカスギと地スギの成長比較試験を目的とする。試験に供するボカスギの旺盛な成長は、その品種的特性に起因するが成立する環境は低海拔高、温暖湿潤地の第三紀層、粘板岩類によく成育する。その詳細は次のとおりである。

(1) 位置 富山県西礪波郡永見市附近一帯

(2) 気象

第1表 気象状況表

種別	内容
気温	年平均気温10°C 最高気温35°C 最低気温-5°C
年降水量	年間2,500mm
降雪	初雪11月下旬、終雪3月下旬、最深積雪平均1.5m

(3) 地質及土壌

一部洪積層があるも大部分は第三紀層に属し、基岩は粘板岩、泥板岩よりなり、表土は埴質壤土、深度中～深、湿度湿又は潤、結合度軟であり、地位は上である。

(4) 海拔高 30～250mに分布し、平均80mである。

### 2. 試験地の概況

(1) 位置

福島県双葉郡川内村大字下川内字田ノ入地内、川内総合試験地。常磐線富岡駅より17km、自

動車約1時間

(2) 気 象 (双葉郡川内中学校における過去10ヶ年の気象観測値)

第2表 気 象 状 況 表

種 別	内 容
気 温	年平均気温10.4°C 最高気温31.9°C 最低気温 -13.7°C
年 降 水 量	年間1,373.5 mm
降 雪	初雪12月上旬、終雪3月下旬、最深積雪平均30cm
最 大 風 速	26 m/sec
風 向	NW

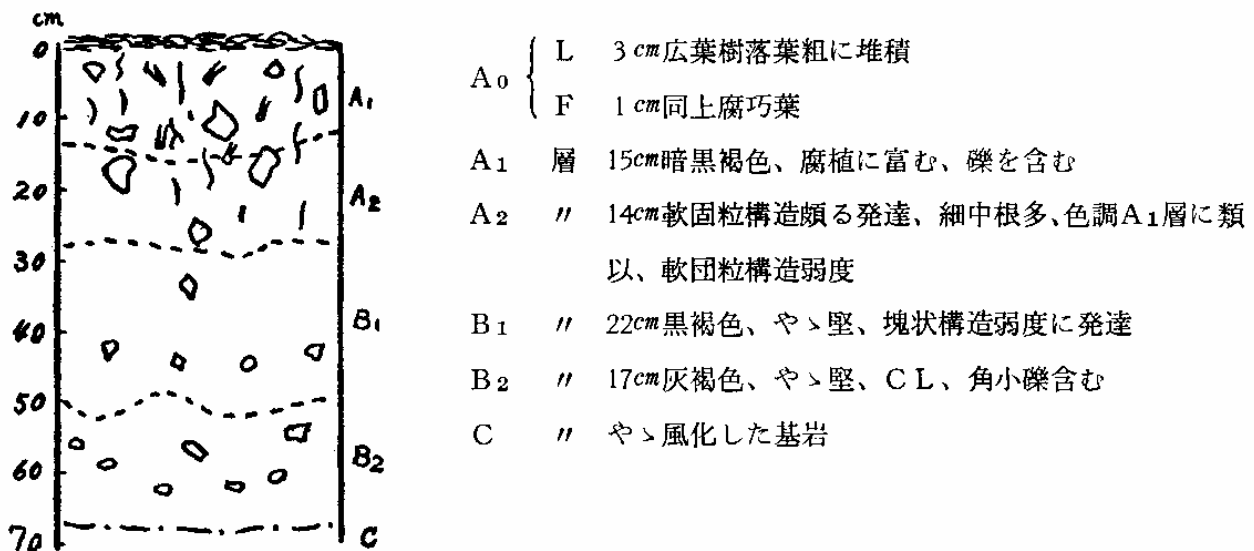
(3) 地 況

下川内付近は阿武隈山系が老年期地形を呈し、緩かな立陵性を帯びる。試験地はこのような地形を西流し、やがて大平洋に注ぐ富岡川の上流に位置し、東に面した流域斜面にある。

土壌の母材は第三期層の新时期花崗閃緑岩よりなり30~40度の傾斜地で処々に花崗岩の転石が露出する。

土壌はBE型土壌、土性は砂質壤土、土壌断面は下図のとおりである。

第3表 土 壤 断 面 図



(4) 林 況 コナラ、ミズキ、マンサク、ヤマザクラ、ヌルデを主とする雑木林で34年10月に地拵えを行い植栽した。

(5) 海 抜 高 380 m

### 3. 試 験 方 法

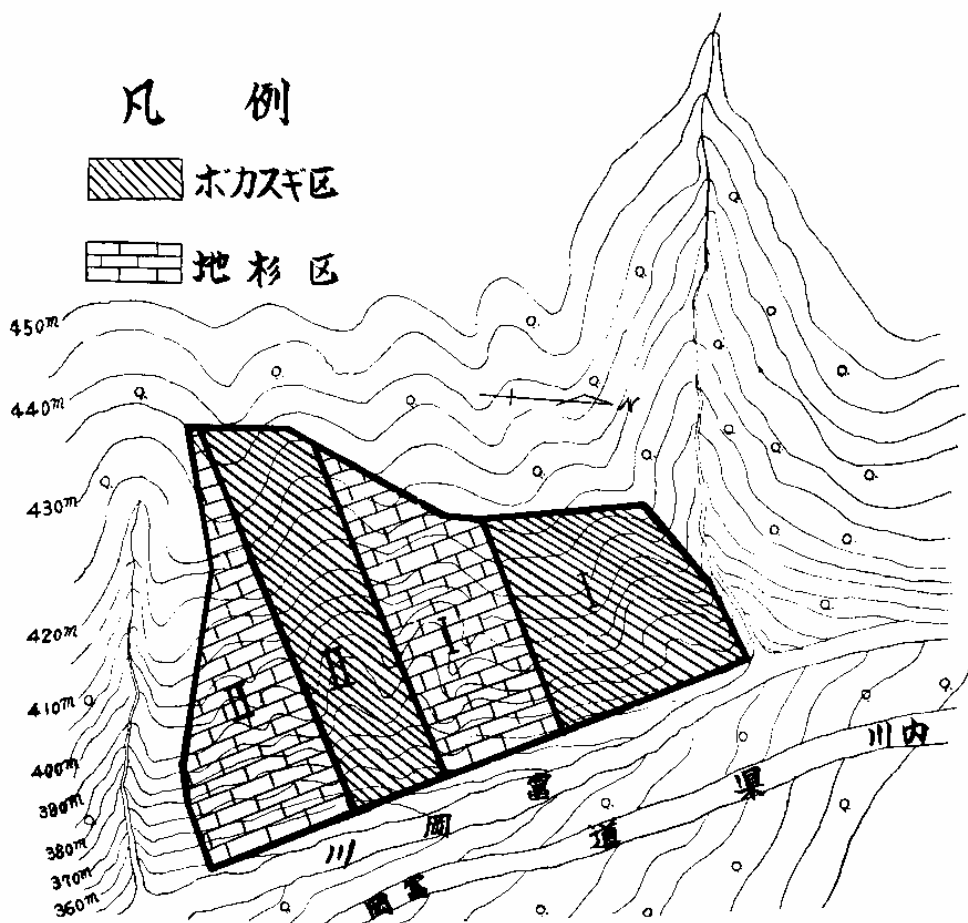
(1) 試 験 区 劃

植栽本数は1ha当り3,000本植とし、1試験区を0.5haとし、これを供試区(ボカスギ)0.25haと比較区(地スギ)0.25haに分け2回繰返し1試験地とした。

第4表 試験区 明 細

試験区	区 別	植栽密度 (0.1ha当)	面 積	植栽本数	摘 要
I	ボカスギ区	300本	0.25 ha	750本	植栽年月日 昭.34.11.20 植栽方法 山腹下部から尾根に向つて 列状に植栽、植付方法は普 通に行われている方法。
	地スギ	300	0.25	750	
II	ボカスギ区	300	0.25	750	
	地スギ	300	0.25	750	
計			1.00	3,000	

試 験 区 配 置 図



(2) 供試苗木

㊸ ボカスギ

○産地 富岡県西礪波郡石動町、県営北蟹谷苗畑

○規格 苗令2年生(挿木苗)

大きさ規格4(長24cm、径5mm)

○入手経路 富山県庁農林部へ申込、県営北蟹谷苗畑より 34.10.27発送、34.11.2当所着、  
34.11.3川内総合試験地へトラックにて輸送、仮植

○鮮度 新

㊹ 地スギ

○産地 福島県東白川郡塙町台宿、福島県林業指導所苗圃産

○規格 苗令3年生(実生苗)

大きさ(長60cm、径11mm)

4. 調査結果

第5表のとおり。

第5表 植栽時の調査木の現在本数及大きさ

試験区別	植年月日	苗令	供試本数	植栽時の大きさ		備考
				苗高	根元直径	
I	ボカスギ	34.11.20	挿木2年生	75 <sup>本</sup>	31.7 <sup>cm</sup>	0.67 <sup>cm</sup>
	地スギ	//	実生3年生	75	43.6	1.06
II	ボカスギ	//	挿木2年生	75	34.6	0.73
	地スギ	//	実生3年生	75	44.2	1.14
平均	ボカスギ	//	挿木2年生	150	33.2	0.70
	地スギ	//	実生3年生	150	43.9	1.10

㊺ 成長量は昭和34年度秋季植栽のため掲載せず。